

令和3年度 第4回 高士区地域協議会 次 第

日時：令和3年6月28日(月) 午後6時30分～
会場：高士地区公民館 大会議室

延べ1時間10分

1 開 会

【2分】

2 議 題

(1) 報告事項

【20分】

- ・旧高士スポーツ広場（体育館及び研修室）の除却について

(2) 自主的審議事項

【45分】

- ・旧高士スポーツ広場（旧高士中学校跡地）の活用策について

3 その他

(1) 次回開催日の確認等

【3分】

- 日時 : 月 日() 午後6時30分から
- 会場 : 高士地区公民館 大会議室
- 内容 :

(2) その他

4 閉 会

旧高士スポーツ広場（体育館及び研修室）の除却工事について（報告）

1 経過（平成30年3月末施設廃止）

- (1) 体育館及び研修室（築70年）は、老朽化が著しいことから使用中止
- (2) 野球場は、高士地区振興協議会が無償で借り受け、維持管理を実施中
- (3) その他敷地は、市で年3回の草刈りを実施（高士地区振興協議会が有償で受託）

2 解体撤去する施設等

旧上越市高士スポーツ広場	体育館	鉄骨造平屋建	延床面積	774.0 m ²
	研修室	木造平屋建	延床面積	143.0 m ²
	自転車小屋	鉄骨造平屋建	延床面積	32.4 m ²
	倉庫	鉄骨造平屋建	延床面積	9.7 m ²

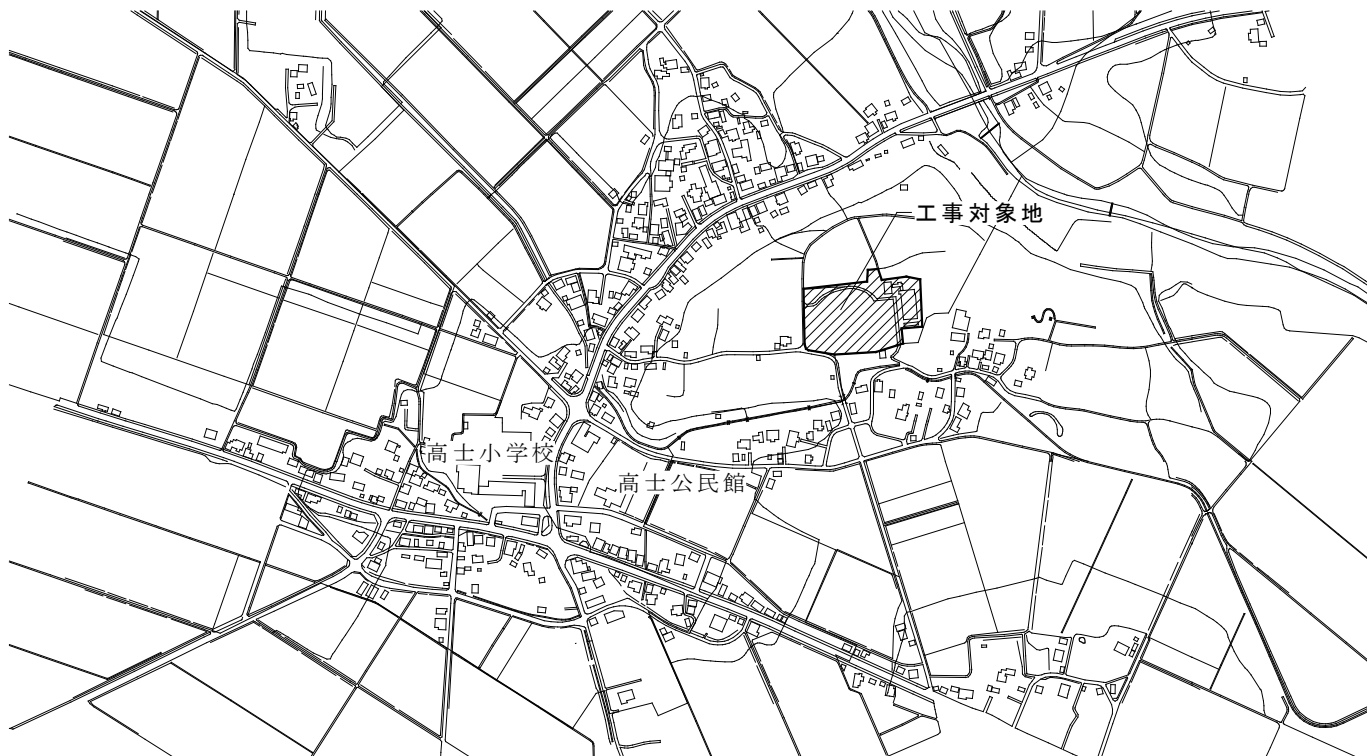
3 解体撤去のスケジュール（予定）

- | | |
|-------|-------------------------------|
| 4月9日 | 高士地区振興協議会役員への説明 |
| 4月12日 | 高士幼年野球への説明 |
| 4月16日 | 高士地区振興協議会総会への説明 |
| 6月18日 | 高士区地域協議会正副会長への説明 |
| 6月22日 | 近隣町内会（飯田・妙油）への説明 |
| 6月22日 | 高士地区振興協議会役員への説明 |
| 6月28日 | 高士区地域協議会への報告 |
| 7月中旬 | 高士地区振興協議会との協議（立木やその他支障になる工作物） |
| 8月 | 解体撤去工事 発注 |
| 9月 | 着手（11月末工事完了） |

4 その他（補足事項）

- (1) 体育館及び研修室、その他建物を撤去し、更地にします。
- (2) 広場内の舗装面は残します。
- (3) 解体撤去後の土地の維持管理は、引き続き、市で年数回の草刈りを実施します。（草刈りは有償で地元団体をお願いする予定。）





案内図

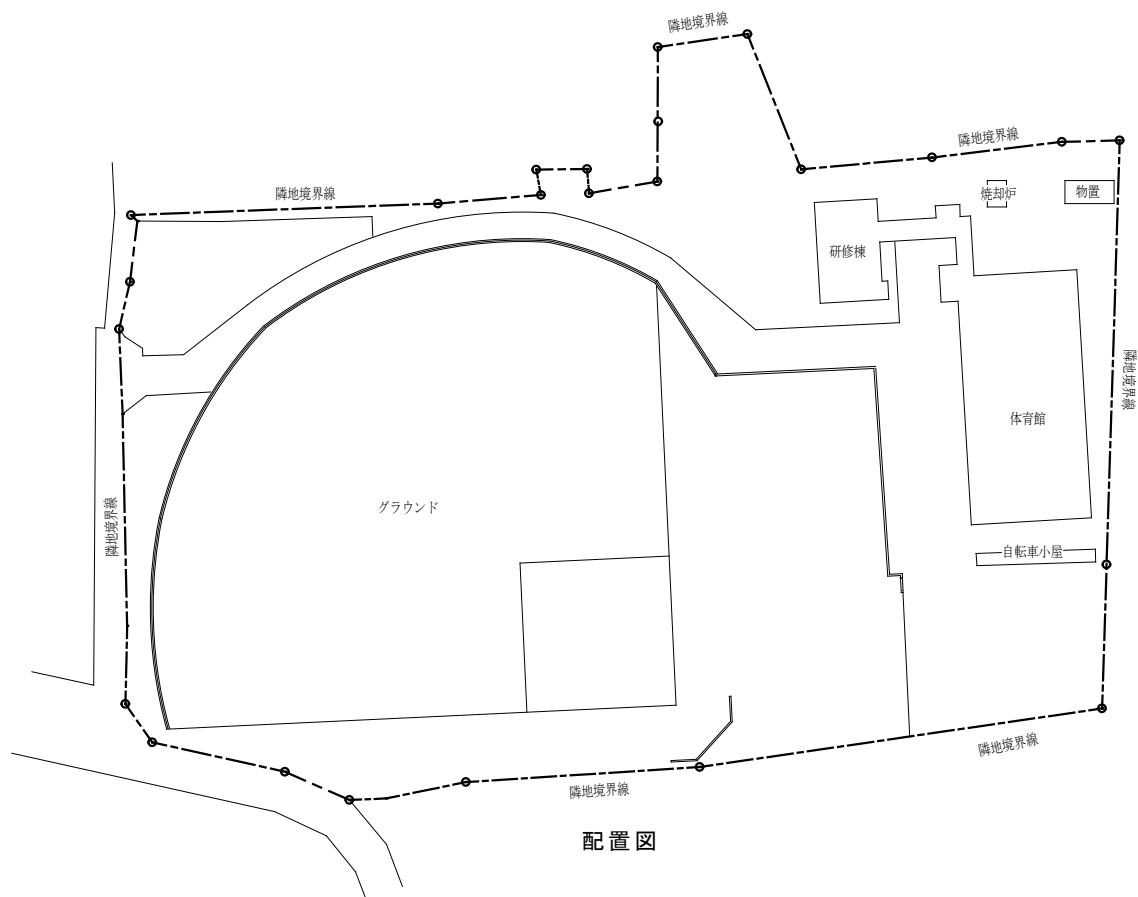
施設概要

体育館棟

鉄骨造平屋建、延床面積774㎡
昭和30年建設、昭和33年増築

研修棟

木造平屋建、延床面積143㎡
昭和28年建設



配置図

整理シート

審議の概要	「人口減少による地域全体の衰退が危惧される中、高士区地域協議会では地域活性化を図る目的で、旧高士スポーツ広場を地域の拠点とする！」
--------------	---

委員の思い A 思い	活用策の検討方法 B アクション		想定される課題 C 課題	活用策の案 D 目標
① 高士区にとって価値のある財産	① 地域住民との意見交換	→ 資料3 事務局案	① 活用するには水道や電気などのライフラインが必要不可欠である	① ゲートボールやグラウンドゴルフができる広場
② 若者から高齢者までが集える場になってほしい	② 現場視察を行って、どこまでどのように壊すのか、必要な設備は残せないか確認する		② 駐車場やトイレなどもきちんと整備する必要がある	② 地区の体育大会の実施（現在は高士小学校グラウンドで実施）
③ 高士の中心・拠点にしたい	③ どこまでが市の土地で、どこから個人の土地かを整理する			③ スポーツ広場を中心とした散歩コース（公民館事業で作成した四季の見どころマップを活用）
④ 景色が本当に素晴らしく、ほっておくことはもったいない	④ 広場周辺の畑の地権者と活用法について意見交換する			④ 県立武道館やジムリーナのようなスポーツ施設
⑤ 高士区外の方からも利用してもらいたい	⑤ 中学校があったことを知らない住民もいるため、現在の状態や昔の歴史などを地区住民へ周知することが必要			⑤ ものづくり工房
				⑥ キャンプや雪遊びができるような広場
				⑦ ドッグラン
				⑧ 道沿いに花の植栽

反映

今後のスケジュール(案)				
本日	→ R3.8～R4.2 【活用策の検討】	→ R4.3～R4.8 【活用策のまとめ】	→ R4.9～R4.11 【自主的審議のまとめ】	→ R4.12～ 【実行】
<ul style="list-style-type: none"> 現場視察 除却に関する説明 	<ul style="list-style-type: none"> 地域との意見交換 好事例の調査 他地区の視察 <p>→ 資料3 事務局案</p>	<ul style="list-style-type: none"> 活用案の集約 課題の洗い出し、整理 市や地域との調整 	以下の方法から選択 <ul style="list-style-type: none"> 意見書の提出 地域内での解決に向けた活動（活動組織の立ち上げなど） 地域活動支援事業の活用 地域を元気にするために必要な提案事業の活用 	<ul style="list-style-type: none"> 活用に向けた活動（市または地域、あるいは市と地域）

B アクション

旧高士スポーツ広場の活用策検討会（事務局案）

1 目的

高士区地域協議会で自主的審議を進めるにあたり、旧高士スポーツ広場の活用に関する住民の考えや思いを知り、審議に反映させるため、地域住民との意見交換を行う。

また、地域協議会の活動内容や役割等について理解を深めてもらうことで、今後の連携の糸口とする。

2 参加対象者

- (1) 第1回検討会（高士地区振興協議会 + 高士地区町内会長） 8月初旬 18:30～（2時間程度）
 - (2) 第2回検討会（高士地区体育協会 + 一般参加希望者） 9月下旬 18:30～（2時間程度）
- ※一般参加希望者は、地域団体への直接呼びかけや、一般区民向け班回覧により募集する予定委員の皆さんからの声掛けもお願いします。

【参考】令和3年度第1回協議会 **資料2**から抜粋

5.活用策の検討方法

■地域の方のご意見を伺う

☞どんな活用方法があるか、どうなったらよいか、地域でできることはあるかなど、地域の意見を伺う。

- ①高士地区振興協議会・町内会長会
- ②利用団体・管理団体（幼年野球、体育協会）
- ③一般区民 …様々なカテゴリーに分けて意見を伺う（若者、中高生、高齢者、ママ会など）

3 検討する項目

- (1) スポーツ広場に何を望むか（思い）
- (2) 地域による利用、又は他からの集客のいずれを目指すか
- (3) 具体的な活用策の案（目標）
- (4) 実現可能性について（課題）
- (5) 連携していく団体はどの団体か（実施主体）
- (6) その他

※検討会の目的は意見交換であり、各項目の結論を出す必要はない。また項目に縛られることなくフリーに話せる場という設定とする。

4 当日の進め方

- (1) 地域協議会の活動等について紹介（5分）
- (2) 高士区の自主的審議に関する説明（5分）
- (3) 意見交換（50分）
- (4) フリートーク（20分）

今後のスケジュール（案） 【活用策の検討】具体的スケジュール

期日	アクション	進捗
6/28	第4回地域協議会	現場視察 スポーツ推進課から除却説明
7月初旬	検討会（第1回）の出席依頼	高士地区振興協議会及び高士地区町内会長へ案内を発送
8月初旬	検討会（第1回）の開催	検討項目の意見集約 ①
8月下旬	検討会（第2回）の参加者募集	地区住民へ班回覧で開催を周知 地域団体へ案内を送付 委員による声掛け
9月下旬	検討会（第2回）の開催	検討項目の意見集約 ②
11月上旬	第5回地域協議会	意見集約①+②のまとめ・検討 先進地区への視察の提案、決定
12月中旬	先進地視察	検討項目に対する新たな着眼・発想
1月下旬	第6回地域協議会	検討会・視察を通じて最終まとめ ① （整理シートの完成）
2月下旬	第7回地域協議会	検討会・視察を通じて最終まとめ ② （整理シートの完成） ※予備